

NEWS LETTER

遊文通信

2017年11月発行



イ リ デ ッ セ

Iridesse 日本初1号機導入!

最新鋭カラープロダクションプレス



遊文舎デジタル事業部に並ぶ

左: Nuvera

奥: C1000i

右: Iridesse

遊文舎は、11月18日、富士ゼロックスが新たなオンデマンド印刷のフラッグシップマシンと銘打つ「Iridesse Production Press (イリデッセプロダクションプレス)」を、日本の1号機として導入しました。これで、従来のカラー機「C1000i Press」「C800Press」を含めカラーオンデマンド機は3台、モノクロは最速の両面プリンター「Nuvera 288 EA」と「D125 LP」の2台、合わせて5台のオンデマンド印刷機をラインナップしました。

オンデマンド印刷という言葉が世に出た当初、オフセット印刷には遥か及ばないだろうと、おおかたの評価は低いものでした。しかしその後24年、生産スピードの大幅アップと画質=品質の向上により、活用される範囲があつという間にひろがり、プリンターの枠を超えたプロダクションプレスという新しいジャンルを確立して、いまや印刷機を凌駕し駆逐するのでは? という近未来図まで語られています。

今回、遊文舎が導入した「Iridesse (イリデッセ)」は、貝殻、蝶の羽、トンボの羽、シャボン玉のように、光の変化や見る角度、視点によって変化する多様な色彩、虹色、という意味の英語で、光輝



Iridesse™ Production Press

イリデッセで印刷 (サンプル提供: 富士ゼロックス)

今回遊文舎様に導入いただきました新商品「Iridesse Production Press」は、業界初の1パス6色プリントエンジンを採用した最新のプロダクションプリンターです。

この日本初導入を受けて、各組織に横軸が通った遊文舎様のチーム対応力が、必ずやオンデマンド印刷の最前線において、お客様の満足のその先にあるものを創造されていくものと確信しております。

「遊文舎」×「Iridesse Production Press」に今後とも目が離せません!

富士ゼロックス大阪株式会社
グラフィックアーツ営業部 笠脇正洋

性の高いメタリックカラーをはじめとした、多彩かつ高品質の印刷表現をイメージしてのネーミングとのこと。つまり、オフセット印刷でも難しいと言われているグラデーション効果を使った高級感のある対象も再現できるようになっています。

従来のオンデマンド印刷の定義とえば「必要なときに、必要なものを、必要な分だけ、必要な形で、情報を伝えること」でしたが、「イリデッセ」ではそこに「表現豊かに」という言葉を加えることができるということでしょうか。DMや招待状などのバリエーション印刷、書籍の表紙、会社案内、いつものチラシにも、特殊トナーを組み合わせることで高級感が高まり、ぐっと人の心を揺さぶり惹きつけます。将来的には、長尺対応ができるということで、横長冊子の表紙カバーなどにも活用範囲が広がります。

先駆者として1号機を導入したわけですから、それなりの苦労と努力を重ねて「イリデッセ」の可能性の裾野を広げていかねばならないと自覚しています。6色をいかに効果的に生かすか、デザイナーともども研鑽を重ねていく所存です。進化する情報産業の一端を担うオンデマンド印刷の最前線に立つということを意識して、迅速な対応と高品質な印刷技術で、多様化するお客様のニーズに応えてまいりますので、今後とも宜しくお願いいたします。

(デジタル事業部 土肥)

【大阪本社】〒532-0012 大阪市淀川区木川東4丁目17-31

TEL: 06-6304-9325(代) FAX: 06-6304-4995

【東京営業所】〒101-0061 東京都千代田区三崎町2丁目20-7 水道橋西口会館 8F

TEL: 03-5357-1420 FAX: 03-5357-1421

<http://www.yubun.co.jp/>

E-mail info@yubun.co.jp



株式会社

遊文舎

労働条件より自己実現 採用活動に思う

遊文舎、DAIプランニング両社で並行した一か月にわたる採用活動が終了し、目標通り、5名と4名、計9名の新戦力を採用することができました。有効求人倍率が1.5倍、人出不足で「採用氷河期」と喩えられる状況の中、求人活動の過程でいささかの気づきと学びを得ることができましたので、ご参考になればと紹介させていただきます。



職種	人数	応募者数	採用者数	備考
総務経理職	1名	138名	5名	
営業推進職	1名	264名	4名	
DTP制作職	1名	220名	5名	
印刷加工技術職	2名	54名	4名	
営業職	2名	15名	2名	
DTP制作職	2名	44名	2名	

遊文舎

総務経理職 1名(応募者138名)
営業推進職 1名(応募者264名)
DTP制作職 1名(応募者220名)
印刷加工技術職 2名(応募者54名)

DAIプランニング

営業職 2名(応募者15名)
DTP制作職 2名(応募者44名)
(応募は転職サイトとハローワーク)

電通社員の過労自殺事件後、噴出した「働き方改革」の大合唱。電車に乗れば広告の過半を転職斡旋が占めているようで、「条件は、今よりいい会社、以上。」などと人を喰ったようなキャッチコピーが揺れています。これって転職サポートを商売にする人たちのプロパガンダでは？ といささか世相を訝りつつスタートした今回の採用活動。蓋を開けてみると、真剣に転職を検討している優秀な求職者の母集団は以前と変わらず大きく存在していることがわかり安心しました。

求人中の会社が増加しているのは確かなので、採用活動を行う側は求職者に選ばれる立場にあるという認識は強く持つ必要はあります。しかし、転職サイトで他社の広告を見ると、本来訴求すべき自社の理念や魅力、業務内容をなぞりし、賃金や労働時間などの労働条件面をやたら強調する会社が目立ち、それで採用できてもしっかりいい条件のところへすぐ転職されるのではないかと危うさを感じました。

労務環境や福利厚生面の整備は当然として、労働条件は自社の業界水準を分析し、平均を1割程度上回る(年収、年間休日、時間外労働等)ところを担保できれば、

十分土俵に乗ると思います。それより優秀な求職者は仕事のやりがいや理念、そこで自己実現して長く働けるかというところを冷静に見ています。そこをしっかりと面接時にコミュニケーションを図らないと、ミスマッチによる早期離職につながると信じて、面接をすすめました。

競合が増えたためか書類選考中の辞退は増えました。応募者へのアプローチ速度を早め、優秀な方には遅くとも応募後1週間以内の一次面接がお奨めのように。中途採用の時期はずばり6、10、11月がベストと聞きました。人が一番動くのは新年度を控えた3月ですが、大手ともろに競合するので避けた方がよい。4、5月も新卒辞退者の補強で大手の採用が続いています。8、9、1月はボーナス支給後退職者の補充で競合が増えるのに求職者は動かない最悪な時期というわけです。

今回新たに仲間になる9名はなかなかの個性派揃いで、皆さまに今まで以上に貢献できるパワーを獲得できたと思っています。この『遊文通信』誌上でも追ってご紹介しますので、今後とも遊文舎グループをよろしく願い申し上げます。

(代表取締役 木原 庸裕)

● 編集後記 ●

最新のオンデマンド印刷機『Iridesse』1号機が弊社に導入！ということで、早速皆さまに共有していただきたいと思い、簡単にご紹介しました。日本で初めて導入ということで、他社にない最新の色表現がオンデマンド印刷で可能になるということです。6色をどのように生かすのかデザイナーともども考えていき、営業としてお客様のニーズにあったユニークで斬新なご提案をしていきたいと思っています。(おっくん)